

● **高知信用金庫が推進する「高知アニメクリエイター聖地プロジェクト」
が金融庁「地域活性化取組辞典」に選定されました。**

— アニメをフックとした産業化支援の取組として全国へ発信 —

各 位

令和8年7月24日

高知信用金庫(理事長・山崎久留美)が、高知県・高知市・南国市・須崎市と連携して推進する「高知アニメクリエイター聖地プロジェクト」が、このたび金融庁の「地域活性化取組辞典」において、「アニメをフックとした産業化支援」の先進事例として選定されました。

本プロジェクトは2022年に発足し、アニメクリエイターやアニメ関連企業の集積を通じて、雇用創出、人材育成、地域経済の活性化を目指す官民連携の地方創生プロジェクトです。高知信用金庫が創業100周年事業として掲げ、「アニメの未来×高知のミライ」をテーマに取り組んできた活動であり、高知の新たな未来産業づくりへの挑戦でもあります。

近年では「高知アニクリ祭」の開催や、「高知アニメクリエイターアワード」の実施を通じて、全国のクリエイターやファンとの交流を広げてまいりました。2026年開催の「高知アニクリ祭」では、2日間で約2万7千人が来場し、街全体がアニメ文化で彩られるなど、地域経済や観光への波及効果も生まれています。



人口減少や若者流出といった地域課題に向き合う中で、アニメという世界に誇れるコンテンツを通じ、高知に夢と仕事、そして人の流れを生み出したい——。そんな想いで本プロジェクトを育ててまいりました。

今回の選定は、イベント開催による地域活性化に加え、地域に根差した協同組織金融機関である信用金庫が主体となり、自治体・企業・クリエイター・教育機関などと協力関係を結びながら、アニメクリエイターラボ複合施設「GEAR」の構築を通じて若者や子供達に夢や体験を提供し、クリエイター育成に取り組み、新たな産業と雇用を育てるための施策が高く評価されたものと受け止めております。

高知信用金庫は、金融・非金融の両面で、地域に社会的包摂機能を発揮できる地域金融のあり方を模索しており、「高知の未来価値を創ること」を企業目標に、地域活性化機関としての役割を担い、これからも、クリエイターが集い、若者が挑戦できる土壌づくりを進め、「高知をアニメクリエイターの聖地へ」というビジョンの実現に向けて、地域の皆さまとともに歩み続けてまいります。



【高知アニメクリエイター聖地プロジェクトについて】

高知信用金庫と高知県、高知市、南国市、須崎市が連携し、アニメ関連産業の集積による地域活性化を目指すプロジェクト。アニメイベント、クリエイター支援、人材育成、交流促進などを通じて、高知から新たな文化・産業創出を推進しています。

【関連 URL】

- ・[高知信用金庫「高知アニメクリエイター聖地プロジェクト」](#)
- ・[高知アニクリ祭](#)
- ・[高知アニメクリエイターアワード](#)
- ・[GEAR](#)

以 上